

ういやまだよい

Contents

- ★ お知らせ : 登録医大会
- ★ 職員紹介 : 遺伝科医師
- ★ 治療紹介 : 小腸カプセル内視鏡
- ★ 色んな職種に聞いてみよう
- ★ 今月の一枚
- ★ 外来予定表

2020.2月
Vol.2



発行

群馬県立小児医療センター

〒377-8577 渋川市下箱田 779 番地

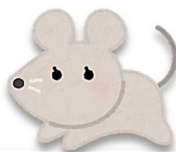
TEL0279-52-3551(代表)

TEL0279-52-4000(予約専用)

TEL0279-52-7171(地域連携室)

Fax0279-52-7333

URL: <http://www.cmc.pref.gunma.jp/>



お知らせ : 「登録医大会」行いました。

令和元年 11 月 5 日(火) に前橋テルサにて第 5 回登録医大会を開催しました。

多くの登録医の先生方に参加していただき、本当にありがとうございました。

今後も、当院の取り組みを知っていただく機会を設けて、『身近な医療機関』として当院をご利用していただけるように努力して参りますので、よろしくお願いいたします。

登録医の申請については随時受付しておりますので、ご不明な点等ございましたら事務局医事課まで、お気軽にお問い合わせください。

〈当院の紹介〉

アレルギー感染免疫・呼吸器科 部長 野村 滋 医師

アレルギー疾患及び感染症の専門医が診療を行っていましたが、免疫疾患が加わり、3 本柱の診療体制が整いました。

免疫疾患は、早期診断が大切です。疑いのある患者様がいらっしゃいましたら、是非、早めに当院をご紹介下さい。



職員紹介

遺伝科医師

遺伝科

部長 山口 有



群馬県で働き始めてもうすぐ2年になります。群馬県立小児医療センターは常勤医のいる遺伝科ができてから今年度で13年目だそうです。ある程度歴史を重ねてきた科ですが、「遺伝科」になじみのないかたも多いかもしれません。当科でどのような診療を行っているか紹介させていただきます。

■どんな疾患が対象ですか

遺伝科では必ずしも「遺伝する(親から子に伝わる)」病気を対象にしている訳ではありません。次のような病気や体質を対象としています。

- ・生まれつきの病気(先天性疾患)
- ・遺伝子や染色体の変化に伴う疾患(遺伝性疾患)
- ・親族の間で共通した病気・体質(家族性疾患)

基本的には小児期に症状が現れる疾患を対象としていますが、それ以外の状況でもご相談は幅広く対応しています。必要な場合には専門的な医療機関をご紹介します。

■どんなときに受診しますか

遺伝科では、体質に関する診断や詳しい説明、健康管理の支援を行っています。

基本的には現在担当されている主治医の先生からご紹介を頂いています。体質についての診断や検査について相談したい場合、検査結果や診断された体質・今後の健康管理について詳しい説明を受けたい場合、ご家族の体質や家族計画について相談したい場合には主治医の先生にご相談ください。

■体質の診断とは何ですか

生まれつきの病気や体質には様々なものがありその原因もさまざまです。症状の組み合わせや、遺伝子・染色体の変化について確認することで、病気の背景にどのような体質があるか診断できる場合があります。

正確な診断が得られると、自然経過や今後起こりやすい病気、家族が同じ体質をもつ確率について理解することができます。特定の体質に対する新しい治療法の開発も進みつつあります。こうした情報はご本人に合った健康管理をしたり、家族の将来を考えたりする上で重要と考えています。

■どのような検査をするんですか

遺伝子や染色体は細胞1つ1つの中にあり、からだで作られる元になっています。遺伝子や染色体の変化を調べ、体質の診断を行う検査を遺伝学的検査と呼びます。現在当科で対応している遺伝学的検査は、主に血液検査です。保険診療の範囲で行う検査、自費検査(概ね数万円~十数万円)、研究的な遺伝子解析があります。

■先端的な研究的遺伝子解析について

遺伝性疾患の数は10,000以上あるといわれていますが、診断のつかない患者さんも多くいるのが現状でした。現在全国規模で行われる診断法開発のための共同研究(未診断疾患イニシアチブ: IRUD)に当院も参加しており、希望される患者さんには先端的な検査を受ける機会も提供しています。



治療の紹介

小腸カプセル内視鏡

小児外科

部長 高澤 慎也

群馬県立小児医療センター小児外科では、今年度から小腸用カプセル内視鏡検査を導入しました。カプセル内視鏡は長さ約 26mm×幅約 11mm の大きさ（図 1）で、成人では錠剤のように口から飲み込んで検査を行います。

小児では大きくて飲み込めないなので、全身麻酔下に上部消化管内視鏡（胃カメラ）で十二指腸まで運び、そこからカプセル内視鏡を離します（図 2）。カプセル内視鏡は小腸を進みながら映像を記録し、約 8 時間で大腸に到達し、半日から 1 日程度で便とともに体外へ排泄されます。当院では 2 泊 3 日で検査入院を行っています。



図 1：カプセル内視鏡の大きさ

おもな適応は、原因の特定できない消化管出血（血便など）や鉄欠乏性貧血、成長障害、腹痛、嘔吐などが挙げられます。疾患としては、Crohn 病の小腸病変の観察や、小腸の出血部位の確認、ポリープやメッケル憩室なども見つけることができます。通常の内視鏡では観察できない小腸全体を観察できるのがメリットですが、生検による組織診断（顕微鏡による病気の細かい特定や癌細胞の確認）ができません。

当院では、組織診断が必要な患者様には下部消化管内視鏡検査（大腸カメラ）も同時に行い、消化管全体を観察しつつ、生検も実施できる体制としています。

注意点すべき合併症としては、カプセルの滞留があります。小児の場合、全国の 17 施設 252 件（10 カ月～18 歳）の後方視的研究で、滞留率は 1.6%（4 例）であったと報告されています。滞留したカプセルは内視鏡的もしくは外科的に回収する必要があります。

原因不明の血便や腹痛などでお困りの患者様がいらっしゃいましたら、当院小児外科までご相談下さい。



図 2：カプセルを胃カメラで把持している様子

臨床工学技士 関 明彦さん(臨床工学課長)

インタビュー看護師：牧山穂香さん、
小島大明さん、清水麻友さん



Q1. 臨床工学技士の仕事内容を教えてください。

医師の指示の下に、生命維持管理装置の操作及び保守点検を行うことを仕事とする医療機器の専門医療職種です。医師をはじめ、看護師などと共に医療機器を用いたチーム医療の一員として生命維持をサポートしていきます。メインは生命維持管理装置（人工呼吸器、人工心肺装置、透析装置など）の操作、メンテナンスをしています。それ以外にも院内にある医療器械の修理・点検・管理、人工呼吸器やポンプを装着して在宅に移行する患者さんのご家族への器械の説明や指導、看護師への医療機器の説明などを行っています。心臓外科手術の人工心肺装置の管理や血液透析などの管理もしています

Q2. 活動範囲が全科にわたり広い中、多職種とのコミュニケーションで心がけていることはありますか？

相手の話をまずしっかり聞いて、相手を否定しないように心がけています。当院は、医師や他部門のスタッフとも、いい関係が築けていると思っています。仕事以外（プライベート）でも院内の職員と交流できる機会に、積極的に参加して親睦を深めています。

Q3. 少ない人数で安全に且つ円滑な治療に繋げるためにしていることはありますか？

例えば、院内で ECMO（体外式膜型人工肺）管理になった時には、臨床工学技士も 24 時間体制で監視が必要になり、その他の業務調整も必要になります。夜間勤務した人は、翌日帰れるように調整しているため、引継ぎを行い、問題があったことや、気を付けなければならないことを申し送りしています。

また、毎日、朝夕時間をとり、情報共有のミーティングを行っています。部署全体で情報を共有し、誰でも対応出来るようにしています。

Q4. 新しい医療機器は、どうやって覚えていくのですか？

新しい器械を導入する場合には、メーカーから直接説明してもらい、自分達が理解した上で、その他の職種へ説明しています。現在、呼吸器だけで 10 種類以上使用していますが、呼吸器などは基本の仕組みは同じなので、基本を理解しておけばわかりやすいと思います。時間があるときに ME 室に来て、器械を触ってみて、覚えてほしいと思います。

Q5. ME をやっていて楽しかったこと、やりがいを教えてください。

状態の悪い患者さんが医療機器（ECMO・CHDF）などを離脱でき状態が改善した時、特に入院時は厳しいとされていた患者さんが良くなった時にはやりがいを感じます。

それと、器械の修理をしていて、なかなか直らなくて偶然いじっていて直った時（笑）

Q6. 最後に看護師に一言あればお願いします。

器械を落としたら正直に教えてほしい。不具合の理由がわからなくて困ることがあります。器械を信用しすぎない、頼りすぎないことも重要です。器械を触って自分でいろいろな機能があることを理解して器械を有効に使用して下さい。

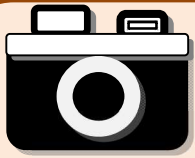
病棟ラウンドを毎日行っていますので、わからないことがあれば、いつでも声をかけて下さい。

感想：「具体的な仕事内容を知ることができてよかったです。

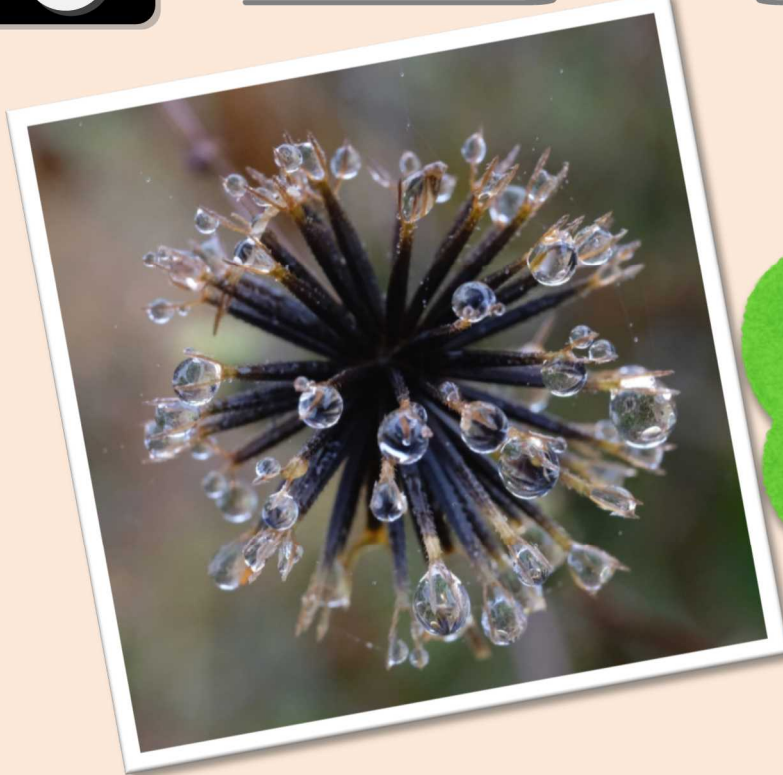
患者さんの安全を守ることに繋がる仕事だと感じました。

また、他職種との連携を図りながら協働することで、患者さんにより良い医療を提供できることがわかりました。」





今月の一枚



うっかり服にくっつくと、なかなか取れなくて、うっとしい植物の種。
 この歳になるまで正式名称知りませんでした。センダングサというそうです。
 雨上がりの水滴を抱えています。

T. S.

ぐんぐん

チェリー

ミッチ

チャッピー

てんてん



編集後記

応募総数 462票
 たくさんご応募
 ありがとう
 ございました。

リニューアルして第二弾となるうりやまだよりです。今号ではキャラクター達の名前も発表となりました。今後も紙面をもち立ててくれる予定です。キャラクターの名付け投票にご参加下さった皆様、ありがとうございました。さて、瓜山の木々はすっかり葉を落とし、寒さも厳しくなってきました。そんな中、沖縄に出張の機会があり、気温の差に驚かされたところです。沖縄は半袖でOK!むしろ、ちょっと暑くてクーラーも使っていました。道端にはハイビスカス、夜は外からエイサーも聞こえ、少しですが南国の雰囲気を楽しむことができました。やっぱり暖かいのはいいですね。これからが冬本番。体調管理に気をつけて、元気に春を迎えましょう。(瀬)

委員長：山田佳之

編集・キャラクターデザイン：福田 円

委員：今井正浩 岡島正樹 宮川祐子 三宅妙子 瀬下明日香

群馬県立小児医療センター 外来診療予定表

(令和2年2月1日現在)

診療科	月	火	水	木	金	備考	
内科	総合内科	午前	清水 彰彦	山口 有	清水 有紀	鈴木 江里子(第2・4週) 森田 孝次(第1・3・5週)	柴 徳生(第2・4週) 鈴木 江里子(第1・3・5週)
		午後	河崎 裕英 (大和 玄季)	道和 百合	山口 有	椎原 隆	森田 孝次 (第1・3週予防接種業務)
	神経内科	午前	椎原 隆 迫 恭子(第1・3・5週) 清水 有紀(第2・4週)	清水 信三	渡辺 美緒	鈴木 江里子(第1・3・5週) 森田 孝次(第2・4週)	椎原 隆
		午後	渡辺 美緒		渡辺 美緒 竹澤 伸子(第3週)	道和 百合	
	循環器科	午前	小林 富男 池田 健太郎		池田 健太郎		小林 富男 (9:30~) 新井 修平
		午後	池田 健太郎 (13:00~15:00) 浅見 雄司 (13:00~15:30)	下山 伸哉	小林 富男 (12:30~15:30) 池田 健太郎(第3週以外) (13:30~15:00)		田中 健佑
	血液腫瘍科	午後	外松 学 (14:00~)		河崎 裕英 大和 玄季 (何れも14:00~)		
腎臓内科	午後		丸山 健一(第1・3・5週) (13:30~16:00)		池内 由果(第2・4週) (13:30~)	鎌 裕一(第1・3週) (13:00~16:00)	
アレルギー・感染 免疫・呼吸器科	午前			滝沢 琢己(第1・3・5週) アレルギー検査(第2・4週)			
	午後	アレルギー科医師	山田 佳之 (14:00~14:30:初診) 清水 彰彦 (感染症・免疫)	滝沢 琢己(第1・3・5週) (13:30~:再診、 14:00~14:30:初診) アレルギー検査(第2・4週)	山田 佳之 (14:00~14:30:初診) 野村 滋 (膠原病・免疫)	加藤 政彦(第2・4週) (13:00~16:00) 野村 滋 (14:00~14:30:初診)	
外科	一般外科	午前		小山 亮太			
		午後		高本 尚弘 西 明(第1・2週) 高澤 慎也(第3・4・5週)		高澤 慎也 西 明(第2・4週) (何れも9:00~10:30)	西 明 高本 尚弘(第1・3・5週) (13:00~15:30:初診) 小山 亮太(第2・4週) (13:00~15:30:初診) 黒岩 美(第3週)
	心臓血管外科	午前					岡 徳彦 友保 貴博 林 秀憲 (何れも9:30~)
		午後	岡 徳彦 友保 貴博 林 秀憲 (何れも14:00~)		岡 徳彦 友保 貴博 林 秀憲		
	形成外科	午前				浜島 昭人 (9:00~10:00:初診)	
		午後				浜島 昭人 西村 怜 (14:00~)	
	整形外科	午前					富沢 仙一 浅井 伸治
午後		富沢 仙一 浅井 伸治 (午前:再診、午後:初診)		富沢 仙一 浅井 伸治 (午前:再診、午後:初診)		富沢 仙一 浅井 伸治	
脳神経外科	午後		藤巻 広也(第2・4週) (13:30~16:30)				
総合周産期母子医療センター	新生児科	午前		井上 文孝(第2・4週) (新生児・退院支援)			
		午後	丸山 憲一 鎌木 浩太		小泉 亜矢	丸山 憲一 福田 一代	市之宮 健二 本間 春奈 (第3週以外)
	産科	午前	道崎 護 (初診)	佐藤 達也 (再診)	木暮 さやか (再診)		道崎 護 (再診)
		午後	佐藤 達也 田中 亜由子 (初診)		佐藤 達也 田中 亜由子 (初診)	田中 亜由子 (再診)	木暮 さやか (初診)
	胎児心臓外来	午前				田中 健佑	
	胎児超音波 スクリーニング外来	午前	産科医師				産科医師
	母乳外来	午前					
午後					助産師		
特殊専門外来	麻酔科	午前		廣木 茜		黒岩 陽介	松本 直樹
		午後	麻酔科医師(術後)	麻酔科医師(術後)		麻酔科医師(術後)	麻酔科医師(術後)
	放射線科	午前				畠山 信逸	
	遺伝科	午前					山口 有
	歯科・障害児歯科	午前	木下 樹 大嶋 瑛 萩原 大子	木下 樹 大嶋 瑛 萩原 大子	木下 樹 大嶋 瑛 萩原 大子	木下 樹 大嶋 瑛 萩原 大子	大嶋 瑛 萩原 大子
		午後	木下 樹 大嶋 瑛 萩原 大子	木下 樹 大嶋 瑛 萩原 大子	大嶋 瑛 萩原 大子	木下 樹 大嶋 瑛 萩原 大子	木下 樹 大嶋 瑛 萩原 大子
	耳鼻咽喉科	午前			松山 敏之(第1・3・5週) (9:00~11:00)		
	午後	紫野 正人(第1週) 新國 撰(第2週) (何れも15:00~)					※2
	眼科	午前			平形 恭子(第2・4週)		
	小児精神科						※3
内分泌代謝科	午後		和田 綾 (14:00~)	大津 義晃(第1・3・5週) (14:00~)		※2	
リハビリテーション	午前	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士 富沢 仙一 (リハ外来、13:00~14:00)	
午後							
心理検査	午前	臨床心理士		臨床心理士	臨床心理士		
心理カウンセリング	午後						
予防接種	午後					(第1・3週:13:00~15:00)	

※1: 外来診療の開始時間は、注記のあるものを除き、午前は9:00、午後は13:00から

※2: 耳鼻咽喉科、内分泌代謝科、脳神経外科につきましては、都合により当分の間、新規紹介の受付ができませんのでご了承願います。

※3: 小児精神科外来につきましては、平成28年4月1日より当分の間、休診とさせていただきます